

令和7年度(2025年度)北海道特別支援教育教育課程研究協議会 実施要項

1 目的

特別支援学校並びに小・中学校等の特別支援学級及び通級指導教室における教育課程の編成・実施及び評価に係る実践上の諸問題について研究協議を行い、特別支援教育教育課程の改善・充実に努める。

2 主催

北海道教育委員会

3 開催

第1日 令和7年(2025年)12月4日(木) (特別支援学校対象)

第2日 令和7年(2025年)12月5日(金) (特別支援学級・通級指導教室対象)

4 会場

参加者の所属する学校

5 実施方法

Web会議システム (Zoom) による遠隔

・ミーティングID : 873 3432 0155 ・パスワード : 046789 ※ 第1日、第2日とも共通

6 参加者

(1) 特別支援学校の教務部長、研究部長等

(2) 特別支援学級及び通級指導教室を置く小・中学校等(札幌市を除く)の担当者

(特別支援学校は各校2名以上、特別支援学級・通級指導教室は各教育局の割り当て数による)

7 日程(第1日、第2日とも同様)

9:10	10:10	10:30		12:00		14:00		16:00		
10:00	10:15	11:00		13:00		15:30		16:10		
受付	開会	趣旨説明	全体説明	部会別説明	演習・協議1	昼食	基調講義	演習・協議2	部会のまとめ	閉会
				各障がい種における個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	自校の授業改善に向けた具体的な方策について①		特別な支援が必要な児童生徒に対する『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実	自校の授業改善に向けた具体的な方策について②	協議への助言	

8 内 容

- (1) 趣旨説明
 - ・令和7年度（2025年度）北海道特別支援教育教育課程研究協議会について
- (2) 全体説明「特別支援教育における『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実」
 - ・特別支援教育教育課程改善の手引【概要版】の説明
- (3) 部会別説明「各障がい種における『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実」
 - ・特別支援教育教育課程改善の手引【解説版】の説明及び実践事例の紹介
- (4) 演習・協議1「自校の授業改善に向けた具体的な方策について①」
 - ・各学校の「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた演習・協議①
- (5) 基調講義 「特別な支援が必要な児童生徒に対する『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実」
 - 講師 菅 野 光 明 氏（文部科学省学校DX戦略アドバイザー）
 - ・全国のICT活用の事例や学校の取組について紹介
- (6) 演習・協議2「自校の授業改善に向けた具体的な方策について②」
 - ・各学校の「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた演習・協議②
- (7) 部会のまとめ
 - ・協議内容を踏まえた助言

9 準備資料

- (1) 次のURLからダウンロードした資料（①開催要項、②説明資料、③「令和7年度特別支援教育教育課程改善の手引」）を持参すること（データ可）

※ 当日資料は12月1日を目途に掲載予定です。

URL：https://www.tokucen.hokkaido-c.ed.jp/page_20240429033446/r7/kyouikukateiken

- (2) 特別支援学校幼稚部教育要領、小学部・中学部学習指導要領、高等部学習指導要領のうち、当該校種のもの。（データ可）



10 その他

- (1) 本研究協議会における事前提出資料はありません。
- (2) 本研究協議会の各学校の参加者が決定後、当日までにご準備いただきたい資料について、事務連絡でお知らせします。
- (3) Web会議システム（Zoom）の視聴に関わる機器の準備、設定等は各学校で対応してください。本研究協議会においては、グループに分かれて協議する内容がありますので、参加者それぞれの端末で参加してください。